

「藤樹先生に学ぶ」 小学校への出前講座

令和五年九月以降、田中清行会長による高島市内小学校への出前講座が実施されました。小学校の要請に応じて、道徳の時間に藤樹先生の教え・生き方を学ぶために開催されたものです。十二月までの出前講座は、次の通りです。

●九月十二日、今津北小学校

・三年生を対象に

「藤樹先生の教え」の話、紙芝居「車が田におちた」のビデオ、児童との対話

●十月二十四日、マキノ東小学校

・三年生と四年生を対象に

「藤樹先生の教え」の話、紙芝居「そ



ばやのかんばん」のビデオ、児童との対話

・五年生と六年生を対象に

「藤樹先生の教え」の話、紙芝居「馬方又左衛門」のビデオ、児童との対話

●十一月十六日、高島小学校

・二年生1組と2組を対象に

「藤樹先生の教え」の話、紙芝居「車が田におちた」のビデオ、児童との対話

●十一月十七日、青柳小学校

・四年生を対象に

「藤樹先生の教え」の話、紙芝居「大野良佐を教える」のビデオ、児童との対話

■この日、青柳小学校では一年生の学習に渕田京子理事が、六年生の学習には渕田豊朗副会長が出向いて、それぞれお話をされました。

●十一月二十七日、高島小学校

・一年生を対象に

紙芝居「子どものころの藤樹さん」、孝の図の話、児童との対話

藤樹先生についての 学習を終えて



マキノ東小学校 三年 平山 大喜

とうじゅ先生は、自分の考えをほかの人に教えているところがすごい

と思いました。もし、大宇宙がなかったら、ぼく・お母さん・お父さん・お兄ちゃんも生まれてこなかったの、大宇宙にすごくかんしゃしなきゃだめだと思います。

また、とうじゅ先生は同じ本を百回も読んでいて、字も上手だし、心にけがれないから、すごい人だと思いました。四十一才で死んでしまったけれど、四十一年間でこんなにもいっぱいむずかしいこと（知しき）を学んだから、何でもできたのだと思います。

それから、とうじゅ先生は、「代表的日本人」という本の中で、五人の偉人の一人に選ばれているのでそんけいしています。そんなりっぱなとうじゅ先生が、ぼくと同じ高島市に住んでおられたことがとてもうれしいです。



マキノ東小学校 六年 美濃きぬか

私は転校してきたので初めて藤樹先生のことを知ったのですが、とてもすごい人だと思いました。自分・父・母・祖父・祖母とたどっていく

と、最後は生命・太陽・地球・宇宙のたんじょうにまでつながることを知りました。約百三十七億年も前の宇宙のたんじょうが、今につながっていることにびっくりしました。たくさん藤樹先生の教えを学ぶことができて、とても勉強になりました。その中でも、「なごやかな顔つきで」「あたたかい言葉で」「やさしいまなざしで」「相手の話をよく聴いて」「相手のことを思いやる」という『五事を正す』の教えはとても大切だと感じたので、これからは自分も実行できるようにがんばっていききたいと思っています。

マキノ東小学校 六年 神藤 蒼依

三年生のころ、「貌・言・視・聴・思」や「致良知」などの藤樹先生の教えを立志祭で学びました。約四百年も前に、私の育った高島市にこのようになすばらしい考えを持った方がおられたことを知り、とても驚きました。今は六年生になりましたが、藤樹先生のように見返りを求めず、だれに対してもやさしく接し、一つのこと一生けんめい努力することができるとなれるようがんばります。

私は、まだ将来の夢が決まっていません。ですが、自分の夢が決まるよう、これからたくさん勉強をし、何事にもどんどん挑戦していききたいです。